

日本シミュレーション&ゲーミング学会ニュースレター

JASAG

Newsletter ©Japan Association of Simulation & Gaming 2006

日本シミュレーション&ゲーミング学会 2006年度秋季全国大会プログラムのご案内

教育(初等教育から生涯教育まで)において普及の進まないゲーミング(ゲーミング・シミュレーション)とシミュレーションの状況は、JASAGが抱える大きな課題です。今回の大会では、初日には、関西圏の教育関係者(教育委員会、教員)を対象に、高校生による体験セッションを、2日目には参加者全員によるセッションを準備しています。今回の大会を通じて、「ゲーミングやシミュレーションによる学習とは、教育とは」について、会員の皆さんをはじめ、参加者の皆さんと共に議論し、同時に教育分野に新たな一歩を踏み出せる機会にしましょう。

組織委員長 鐘ヶ江秀彦(立命館大学)
 プログラム委員長 細井浩一(立命館大学)
 実行委員長 宮脇昇(立命館大学)

(詳細情報は、適時、大会ウェブ <http://www.jasag.org/> に公開しておりますので、ご覧ください)

2006年度秋季全国大会の開催通知

1. 大会テーマ 「シミュレーション&ゲーミングを導入した学習の教育への適用」
 主催：日本シミュレーション&ゲーミング学会
 共催後援：立命館大学(政策科学部、政策科学会、映像学部設置委員会、守山高等学校、高大連携推進室〔予定〕)
 後援：京都府教育委員会、大阪府教育委員会、立命館大学21世紀COEプログラム(「文化遺産を核とした歴史都市の防災研究拠点」・「京都アート・エンタテインメント創成研究」)

2. 日程と会場

11月10日(金) 12:00 から 11月12日(日) 17:00

立命館大学衣笠キャンパス

住所 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

アクセス http://www.ritsumeai.ac.jp/mng/gl/koho/annai/profile/access/kinu_1.html

11/10(金)、11(土)は、学生食堂が営業しています。

3. プログラム(内容の一部は予定です。凡例：【公】公開、【登】当日受付済みの方のみ、【限】非公開)

全体の時間割

11月10日(金) 12:00 - 16:30 【登】【限】

12:00-13:00	受付(洋洋館1階事務室)	
13:00-15:30	体験セッション(1)	(会場:洋洋館、諒友館、清心館) 【登】
15:30-16:30	参加高校生：政策科学交流会 【限】	引率教員：政策科学懇談会 【限】

11月11日(土) 9:00 - 18:00 【公】【登】【限】

9:00-10:00	受付 以学館1号ホール前	
10:00-12:00	開会式 大会シンポジウム	(会場:以学館1号ホール) 【公】
12:00-13:00	総会	(会場:以学館1号ホール) 【限】
14:00-15:30	体験セッション(2)	(会場:恒心館724) 【登】
15:30-17:00	体験セッション(3)	(会場:諒友館地下食堂) 【登】
17:00-18:00	立命館大学「ゲーミングの夕べ」	(会場:諒友館地下食堂) 【限】

11月12日(日) 9:30 - 16:30 【登】

9:00- 受付開始(志学館前)

時間帯	志学館 123[A]	志学館 124[B]	志学館 131[C]	志学館 132[D]
9:30 - 11:30[1]	一般セッション	一般セッション	-	企画セッション[D1]
11:30 - 12:30	昼食			
12:30 - 14:30[2]	一般セッション	一般セッション	企画セッション[C2]	企画セッション[D2]
14:30 - 16:30[3]	企画セッション[A3]	企画セッション[B3]	企画セッション[C3]	企画セッション[D3]

2006年10月20日

各セッションの概要(内容の一部は予定です。凡例:【公】公開,【登】当日受付済みの方のみ,【限】非公開)

11月10日(金)

13:00-16:20

体験セッション(1)(洋洋館、諒友館、清心館、恒心館) 【登】

テーマ:「政策科学からみるシミュレーション&ゲーミング」

主催:日本シミュレーション&ゲーミング学会、立命館大学高大連携推進室〔予定〕

共催後援:立命館大学政策科学部、立命館大学守山高等学校

後援:京都府教育委員会、大阪府教育委員会

1) 参加者:立命館守山高校1年生233名、引率教員

2) 講師(ファシリテータ):JASAG会員及びその関係者

3) タイムテーブル:

13:00-13:30 開会式

13:30-15:30 セッション

15:30-16:20 生徒:政策科学交流会(ミニオープンキャンパス)

教員、教育関係者:懇談会「政策科学とは何か」 【限】

11月11日(土)

10:00-12:00

大会シンポジウム(以学館1号ホール) 【公】

テーマ:「“ゲーム”は本当に教育に役立つかー海外の先端事例をめぐって」

主催:日本シミュレーション&ゲーミング学会、立命館大学映像学部設置委員会

共催:立命館大学ゲームアーカイブ・プロジェクト

後援:日本デジタルゲーム学会(DiGRA JAPAN)、国際ゲーム開発者協会(IGDA 日本)

1) 登壇者: 藤本 徹(ペンシルバニア州立大学大学院)

稲葉光行(カリフォルニア大学サンディエゴ校客員研究員、立命館大学)

市川 新(流通経済大学)

三橋秋彦(墨田区立竪川中学校)

2) モデレータ:細井浩一(日本デジタルゲーム学会副会長、立命館大学映像学部設置委員会事務局長)

3) タイムテーブル:

10:00-10:40 報告「海外におけるシリアスゲームの最先端:エンタテインメント・ゲームの可能性はどこにあるか」
: 藤本 徹

10:40-11:20 報告「コンピュータゲームを媒介とした協調学習活動の可能性:米国における第5次元プロジェクトの取り組み」:稲葉光行

11:20-11:30 報告へのコメント(1):市川 新

11:30-11:40 報告へのコメント(2):三橋 秋彦

11:40-12:00 ディスカッションおよび会場との質疑応答

14:00-15:30

体験セッション(2)(恒心館724) 【登】

テーマ:「立命館大学国際関係学部におけるGSG(グローバル・シミュレーション・ゲーミング)」

オーガナイザー:丸岡(河村)律子(立命館大学)

15:30-17:00

体験セッション(3)(諒友館地下食堂) 【限】

テーマ:「国際政治シミュレーション・ゲーミング(立命館大学政策科学部宮脇ゼミ方式)」

オーガナイザー:宮脇 昇(立命館大学)

17:00-18:00

立命館大学「ゲーミングの夕べ」(諒友館地下食堂) 18:00 解散予定・京都の夜をお楽しみください。

11月12日(日)

学術大会セッション

主催:日本シミュレーション&ゲーミング学会

9:00~ 受付開始(志学館)

9:30-11:30 (パラレルで3セッション) 【登】

一般セッション(志学館123)

テーマ:「防災政策と都市のリスク」

共催後援:立命館大学21世紀COEプログラム「文化遺産を核とした歴史都市の防災研究拠点」

座長:鐘ヶ江秀彦(立命館大学)

1. 吉本宜史(立命館大学)、坂井多恵子(立命館大学)、石垣幸子(立命館大学)、鐘ヶ江秀彦(立命館大学)、
マルチエージェントシミュレータを用いた住民対話型動的Vulnerability-Mapの開発に関する研究

2. 市川学(東京工業大学)、小山友介(東京工業大学)、出口弘(東京工業大学)

駅熟圏を中心とした都市シミュレーションモデル

3. 高村早織(東京工業大学)、盛川仁(東京工業大学)、松田稔樹(東京工業大学)

教材の持つ学習効果の検討に基づいた一般市民を対象とする地震防災教育のための自習用 web 教材の開発

4. 吉川肇子(慶應義塾大学)

「ぼうさい駅伝」の開発 (実演セッション)

一般セッション (志学館 124)

テーマ:「シミュレーション&ゲーミングの新しい展望」

共催後援:立命館大学 21世紀 COE プログラム「京都アート・エンタテインメント創成研究」

座長:細井浩一(立命館大学)

1. 小山友介(東京工業大学)

日本の家庭用ゲーム産業におけるソフト発売延期率調査(2)

2. 山下義弘((株)ARCS,立命館大学)、細井浩一(立命館大学)

映像コミュニケーション指向のシミュレーション・プラットフォームの構築と応用可能性

3. 中村彰憲(立命館大学)

ゲーム産業における国際分業に関する事例研究

4. 出口弘(東京工業大学)、小山友介(東京工業大学)、田沼英樹(東京工業大学)、市川学(東京工業大学)、諸藤秀幸(東京工業大学)、倉田正((株)パイケーキ)、白瀧宏之((株)パイケーキ)

SOARS を使用したサンプルオンラインゲームの紹介

5. 出口弘(東京工業大学)、小山友介(東京工業大学)、田沼英樹(東京工業大学)、市川学(東京工業大学)、諸藤秀幸(東京工業大学)、倉田正((株)パイケーキ)、白瀧宏之((株)パイケーキ)

SOARS を使用したサンプルオンラインゲームの体験 (デモンストレーション)

企画セッション [D1](志学館 132)

テーマ:授業と教材部会セッション 「教育論連続小講演会」

オーガナイザー&座長:三橋秋彦(墨田区立竪川中学校)

1. 松田稔樹(東京工業大学)

小・中・高校でのゲーミング・シミュレーションの活用と授業・教材の設計

2. 福田正弘(長崎大学)

社会科授業論とゲーミング

12:30-14:30 (パラレルで4セッション)

【登】

一般セッション (志学館 123)

テーマ:「公共政策と環境リスク」

共催後援:立命館大学政策科学会

座長:小幡範雄(立命館大学)

1. 大沼進(北海道大学)、北梶陽子((株)セイコーマート)

産業廃棄物不法投棄ゲームの開発 2 利益構造と情報の非対称性という構造的与件がもたらす効果の検討

2. 石垣幸子(立命館大学大学院)、鐘ヶ江秀彦(立命館大学)

環境リスク学習教材「MR3(Mitigation Risk/Relation of Rits-town)」の開発と実践

3. 杉浦淳吉(愛知教育大学)

大学教育における環境政策ゲーム「キープクール」の実践

4. 諸藤秀幸(東京工業大学)、小山友介(東京工業大学)、出口弘(東京工業大学)

公共調達の体験ゲーミング

5. 宇津木到(立命館大学大学院)、三上達也(立命館大学)

エージェントシステムを用いた組織構造についての研究 ~ 3 者間人間関係のシミュレーション ~

一般セッション (志学館 124)

テーマ:「シミュレーション&ゲーミングの理論、モデリング、評価」

共催後援:立命館大学政策科学部

座長:三上達也(立命館大学)

1. 加藤太一(東京大学)、杉浦淳吉(愛知教育大学)、飯田誠(東京大学)、荒川忠一(東京大学)

"KEEP COOL" を用いたゲーミング評価における発話分析導入の試み

2. 木谷忍(東北大学)

発話行為からみた討論過程での文脈想起の評価手法に関する研究

3. 福永征夫(アブダクション研究会)

脳の情報処理と問題解決

4. 野村竜也(龍谷大学)、神田崇行(ATR 知能ロボティクス研究所)、鈴木公啓(東洋大学)、加藤謙介(大阪大学)

ロボット不安と否定的態度が対ロボット行動に及ぼす影響

5. 五十嵐美香(東京大学大学院)

ゲーム・メカニズムの市民教育への導入 情報のアクセサビリティの向上を目指して

企画セッション [C2](志学館 131)

2006年10月20日

テーマ:「シミュレーション&ゲーミングとソフトコンピューティング技術の融合領域」

オーガナイザー:馬場則夫(大阪教育大学)

司会:山田園裕(東海大学) 松井伸之(兵庫県立大学)

1. 馬場則夫(大阪教育大学)、半田久司(岡山大学)、長澤健太(大阪教育大学)
コモンズゲームをより興味深くするための多目的GA並びに進化計算の活用
2. 深井寛修、満倉靖恵(東京農工大)、滝本裕則(佐世保高専)、福見稔(徳島大学)
主観導入法による見た目年齢と実年齢のギャップ解析
3. 森広浩一郎(兵庫教育大学)、西村治彦(兵庫県立大学)、磯川悌次郎(兵庫県立大学) 松井伸之(兵庫県立大学)
群行動の強化学習スキームによるモデル化とシミュレーション
4. 伊藤伸一、満倉靖恵、宮村(中村)浩子、斎藤隆文(東京農工大学)、福見稔(徳島大学)
音楽聴取時における脳波の特徴抽出と評価方法

企画セッション [D2] (志学館 132)

テーマ:授業と教材部会セッション 「教育論連続小講演会」

オーガナイザー & 座長:三橋秋彦(墨田区立竪川中学校)

1. 山口幸男(群馬大学)
地理教育とシミュレーションゲーム
2. 市川新(流通経済大学)
経験主義社会科の総体性 ゲーミングからコアカリキュラムへ

14:30-16:30(パラレルで4セッション)

【登】

企画セッション [A3] (志学館 123)

テーマ:「ゲームとコミュニティ」

オーガナイザー & 座長:加藤文俊(慶應義塾大学)

1. 稲田依子(グランゼコール・仏国立高等電信大学経済・人文社会科学学部)
位置測位システム・マルチプレイヤーゲーム モバイルな集合体に見るインタラクションと規範
2. 長岡健(産能大学経営情報学部)
ゲーミングを活用したフィールドワーク演習のための学習プログラム開発
3. 斎藤卓也(慶應義塾大学大学院)、加藤文俊(慶應義塾大学)
ケータイを活用したフィールド調査用ツールの開発
4. 加藤文俊(慶應義塾大学)
モバイル機器を活用した"まち歩き"のデザイン

企画セッション [B3] (志学館 124)

テーマ:「ビジネスゲームによる教育と研究の実践」

オーガナイザー & 座長:白井宏明(横浜国立大学)

1. 白井宏明(横浜国立大学)
経営学eラーニングの開発と実践
2. 菱山玲子(京都女子大学)
高等教育機関におけるビジネスゲーム導入の試みと成果
3. 岩井千明(青山学院大学)
ビジネスゲームによるコミュニケーションの改善実験
4. 下平利和(東京工業大学)、寺野隆雄(東京工業大学)
ビジネスゲーム開発時におけるテスト工程の改善
5. 白井宏明(横浜国立大学)
ビジネスゲーム開発運用システム YBG の紹介(実機デモ・インターネット環境必要)

企画セッション [C3] (志学館 131)

テーマ:「シミュレーション&ゲーミングとソフトコンピューティング・アプローチ」

オーガナイザー:馬場則夫(大阪教育大学)

司会:満倉靖恵(東京農工大学)、森広浩一郎(兵庫県立大学)

1. 山田園裕(東海大学)
ホームネットワークへの優先と無線の強調通信とルーティングの適応(2)
2. 任剛(大阪教育大学)、馬場則夫(大阪教育大学)、魏河(大阪教育大学)
従来型テクニカル分析手法改善のためのニューラルネットの適用
3. 小嶋宏幸(首都大学東京)、相沢直秀(首都大学東京)、久保田直行(首都大学東京)
パートナーロボットの対話のための計算的知能
4. 相沢直秀(首都大学東京)、小嶋宏幸(首都大学東京)、久保田直行(首都大学東京)
人間と相互作用するマルチロボットの知的フォーメーション

企画セッション [D3] (志学館 132)

テーマ:授業と教材部会セッション 「研究発表・実践報告・評論」

オーガナイザー & 座長: 三橋秋彦(墨田区立竪川中学校)

1. 秦貴士(立命館大学)、細井浩一(立命館大学)、山下義弘((株)ARCS)、橋本賢治(立命館大学)、松川和正(立命館大学)、山中圭介(立命館大学)

GPS 携帯電話と情報追記型 GIS の連携による“ロケーションマネジメントシステム”の開発

2. 山口由貴子(京都府立大学)、富田圭子(京都府立大学)、大谷貴美子(京都府立大学)

食育プログラムの開発『食べるプロになろう～京料理の精神をいかして～』

3. 藤井宏樹(同志社大学香里中学校・高等学校)

海外旅行の企画を売り込もう!～起業家教育の手法を取り入れた中1地理的分野の授業～

4. 石井奈津子(東京工業大学)、松田稔樹(東京工業大学)

教員養成段階用『情報化に対応した教育』の授業設計能力評価基準の開発とゲーミングを活用した運用方法の提案

5. 飯干正己(フューチャーインスティテュート株式会社)、木下修(フューチャーインスティテュート株式会社)

能力開発 マインドラボ

6. 岡礼子(毎日新聞社)

教育ジャーナリズムから期待するシミュレーション&ゲーミング

4. 参加費(すべてのプログラムに参加できます)

会員 3,000円 (学生 1,000円) 非会員 4,000円 (学生 2,000円)

5. 出欠お知らせのお願い

同封のハガキで、大会・総会への出欠をお知らせください。欠席の場合にも、総会の委任状欄に署名捺印のうえ返送願います。大会準備の都合上、10月31日(火)までに投函してください。

なお、同封ハガキには、大会2日目11/11(土)、11/12(日)昼のお弁当(1,000円程度)の発注欄もあります。

6. 関連展示

2006年度秋季全国大会の開催にあわせて、立命館大学では関連イベント(無料)を開催しております。

- ・「都市と防災のシミュレーション&ゲーミング展」立命館大学歴史都市防災研究センター、11月一杯平日開催
- ・「土曜講座<特集>ゲーミング・シミュレーションが描く世界」立命館大学末川記念会館ホール毎土2時～4時
詳細は <http://www.ritsumeikai.ac.jp/acd/re/k-rsc/kikou/doyokozakikoh.htm> です。[開催日 10/7,10/14,10/21,10/28]

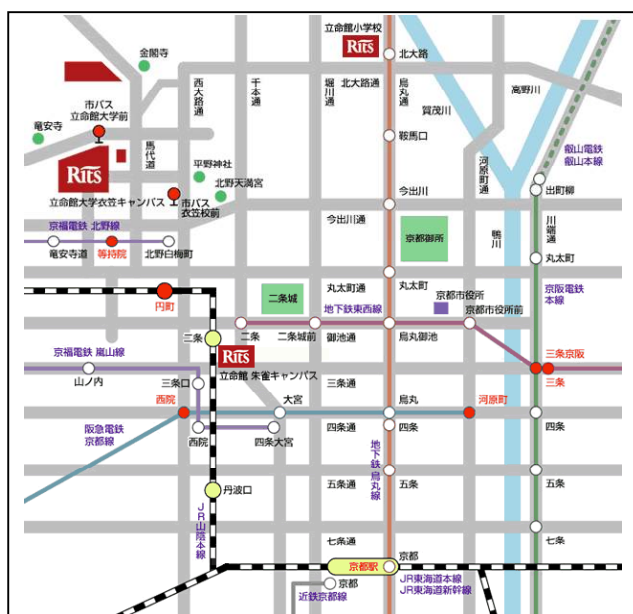
7. 参加費(すべてのプログラムに参加できます)

会員 3,000円 (学生 1,000円) 非会員 4,000円 (学生 2,000円)

8. 宿泊のご案内

宿泊は参加者各自でお手配くださいますようお願い申し上げます。秋の京都は観光シーズンのため、京都市内での宿泊予約が満室となることが予想されます。立命館大学へは、大阪と京都を結ぶ阪急、京阪、JRの各駅からもアクセス可能です。京都での宿泊が困難な場合は、大阪(京橋、淀屋橋、梅田周辺)、滋賀(大津)でのご宿泊もご検討くださいますようお願い申し上げます。

9. 会場のご案内



JR・近鉄京都駅

市バス50/快速205にて(約35分)「立命館大学前(終点)」下車

市バス205にて約35分、「衣笠校前」下車、徒歩10分

JRバスにて約30分、「立命館大学前」下車

JR円町駅

市バス15にて(約10分)「立命館大学前(終点)」下車

市バス快速202/快速205にて(約10分)「立命館大学前(終点)」下車

市バス205にて約10分、「衣笠校前」下車、徒歩10分

JRバスにて約10分、「立命館大学前」下車

阪急電車西院駅

市バス快速202/快速205にて(約20分)「立命館大学前(終点)」下車

市バス205にて約20分、「衣笠校前」下車、徒歩10分

阪急電車河原町駅(四条河原町)

市バス12/51にて(約40分)「立命館大学前(終点)」下車

京阪電車三条駅

市バス15/59にて(約30分・市バス15は終点)「立命館大学前」下車

京福電車等持院駅

徒歩10分

JR二条駅・京都市営地下鉄東西線二条駅

市バス15にて(約25分)「立命館大学前(終点)」下車

京都市営地下鉄丸太線今出川駅

市バス51にて(約30分)「立命館大学前(終点)」下車

市バス59にて(約30分)「立命館大学前」下車

2006年10月20日

日本シミュレーション&ゲーミング学会 2006年度臨時総会開催案内

会員各位

会長 市川 新

2006年秋季全国大会期間中に臨時総会を開催しますので公示します。

日時 2006年11月11日(土) 12:00 ~ 13:00
会場 立命館大学以学館1号ホール(秋季大会会場)
議題

- 1 「特定非営利活動法人日本シミュレーション&ゲーミング学会」設立の準備手順
- 2 次期(2007年度2008年度)理事選出ならびに「特定非営利活動法人日本シミュレーション&ゲーミング学会」設立時理事の選出法
- 3 学会賞等候補者推薦の公示

同封のハガキに出欠・委任を記入の上、10月31日(火)までに投函してください。

日本シミュレーション&ゲーミング学会 2007年春季全国大会開催(予告)

2007年春季全国大会を次のように開催します。

日時 2007年5月(予定) 2日間
会場 東京都内(予定)

発表者募集・企画募集の詳細は次号のニュースレターでご案内します。

組織委員長 加藤文俊 (慶應義塾大学)

特定非営利活動法人日本シミュレーション&ゲーミング学会設立総会(予告)

日本シミュレーション&ゲーミング学会 2007年春季全国大会総会と同時に「特定非営利活動法人日本シミュレーション&ゲーミング学会設立総会」を開催したく準備中ですので、あらかじめ、ご案内しておきます。

会長 市川 新

「日本シミュレーション&ゲーミング学会全国大会論文報告集 2006年春号」の配布について

全国大会論文報告集 2006年春号を全会員に配布しております。この号より、正式な表紙デザインを採用しております。会員の皆様の手元には、2005年春・秋号と含めて、3冊の大会論文報告集が揃っていることとなります。全体を通して、皆様のご協力を得て、書式の統一だけでなく、学際的分野の会員相互の交流に役立っているものと思っております。また、内容水準も向上し始めており、学会誌につぐ学術情報交換媒体になるものと期待しております。

現在のところ、大会論文報告集を試行的に全会員に配布しておりますが、法人化以後の取扱いについては、定期刊行物化を含めて、皆様の意見をもとに次期の理事会でご検討をお願いすることとなります。

なお、2007年6月号の学会誌より、A4判に拡大され、表紙デザインも一新されます。現在のところ、大会論文報告集表紙と同じデザインになる予定です。

会長 市川 新

ISAGA2007 開催案内

開催国 オランダ国 ナイメーヘン市

開催日 2007年7月9日~13日

案内 www.isaga2007.nl

(ナイメーヘンのフォーデーマーチといえば世界最大規模のウォーカーの祭典でありウォーキングのオリンピックとも言われ長い歴史を持つ大会です。)

日本シミュレーション&ゲーミング学会ニュースレター (2006年10月20日発行)

編集 運営委員会 加藤文俊

Tel. (045)562-5447 Fax. (045)562-6132

発行 日本シミュレーション&ゲーミング学会

JASAG ホームページ: <http://www.jasag.org/>

〒223-0062 神奈川県横浜市港北区日吉本町 1-4-24

JASAG 全般に関するご意見・質問等: secretary@jasag.org

JASAG Newsletter October 20, 2006 © 1989-2006 Japan Association of Simulation & Gaming